



KAIKA Awards 2020

大賞は
病院初！



横浜市立市民病院が KAIKA 大賞を受賞！

一般社団法人日本能率協会の主催する「KAIKA Awards 2020」において、横浜市立市民病院の「地元愛から時代を超える想いに。～市民参加型の「食」をテーマとした疾病予防啓発活動～」が **KAIKA 大賞を受賞**しました！



市民病院では、地元の有名料理店のシェフ達と制作した健康レシピ集の発刊や、小中高生対象の病院体験などの市民参加型の疾病予防啓発活動を、多職種により組織横断的に取り組んできました。

これらの取組は、対外的な啓発のみならず、日頃の業務を違った視点で見つめ業務改善につながる

など、対内的にも様々な気づきや行動変化を得ることができました。

こうした組織と個人の成長、地域の健康プラットフォームとしての市民病院の活動が評価され、今回の受賞となりました。

この受賞をきっかけに、地域の「安心とつながりの拠点」として、より一層市民の方々の健康な生活に貢献できるよう努めていきます。



(上段) 発刊したレシピ集、スープの共同開発の様子 (下段) 小中高生を対象にした一日メディカルパーク (病院体験) の様子



KAIKA Awards

チャレンジの“花開く”
組織の取り組みを称え応援する表彰制度



KAIKA Awards とは、一般社団法人日本能率協会が主催する、個人の成長、組織の活性化、組織の社会性を同時実現し、新しい価値を創出する組織・取り組みを称え応援する表彰制度です。

(参考：KAIKA 大賞の受賞履歴)

受賞年	団体名	テーマ
2019	ASKUL LOGIST株式会社 福岡物流センター	『地域社会と連携した障害者雇用』 ～戦力として、安心して働く～
	石坂産業株式会社	見せる五感経営を通しサーキュラー・エコノミーを推進する
	万協製薬株式会社	理念共有とリーダーシップ育成と、個人と組織の双方の能力向上による四輪駆動経営
2018	キュービーネットホールディングス株式会社	業界常識を覆してでも実行した、全社レベルの人間醸造大逆転劇
	沢根スプリング株式会社	『楽しみ方改革』で幸せな働き方を目指して ～『世界最速工場』をミッションに心はずむものづくりを～
2017	中日本高速道路株式会社	コミュニティの創生を目指した新たな地域連携の仕組みと人財育成
	有限会社原田左官工業所	次世代の左官職人育成プロジェクト
2016	株式会社千代田設備	若手技能者を育成する21世紀の取り組み
	リベラル株式会社	【福祉】としてではなく【戦力】としての雇用 ～知的障がい者が『職人』になる～
2015	JTBグループ	『JTB地球いきいきプロジェクト』を通じた人づくりと社会価値の創造
	株式会社リバネス	科学技術の発展と地球貢献を実現する ～知のプラットフォーム型ベンチャー企業 株式会社リバネス～

※表彰式は、新型コロナウイルス感染症の拡大という状況を踏まえて中止となりました。KAIKA Awards 2020の詳細については、ホームページ (<https://kaikaproject.net/>) をご覧いただくか、(一社)日本能率協会 KAIKA Awards 事務局 (電話：03-3434-0380) までお問合せください。

お問合せ先

市民病院経営戦略課長 江口 孝 Tel 045-534-3611